

中運交企第163号
令和7年3月27日

安城市総合交通会議
会長 松本 幸正 殿

中部運輸局長
(公印省略)

令和5・6年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL: 052-952-8006

自治体・協議会名	安城市総合交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・ららぽーと安城開業に伴う交通渋滞を想定した迂回ルートの設定等、関係者と連携しながら検討されていることを確認しました。
- ・公共交通活用ガイドの作成、乗り案内等の継続実施のほか、運行事業者、地元高校生と連携したあんくるバスの行動プラン作りなど、新しい利用促進施策に取り組んだことを評価します。
- ・接続する地域内フィーダー路線も意識し、地域間幹線系統である名鉄バス岡崎・安城線の路線改変を行い、利便性向上に向け取り組んだことを確認しました。
- ・バスの待合環境改善に継続的に取り組んだことを確認しました。

期待する取組

- ・ららぽーと安城やJAの産直施設の開業等も踏まえ、交通事情や利用需要等の変容を把握し、引き続き適切な地域内交通の構築に向け取り組まれることを期待します。
- ・目標に掲げる「(仮称)地域の交通を考える会」設置に向け、モデル地区である西部地域での取組を他地域にも展開し、各主体と連携して取組が進められることを期待します。